

# 鐵と鋼 第八年 第十號

大正十一年十月

雜

錄

七五

## 目次

- 大孤山精汰鑛團鑛實驗  
破損せし機械工具の缺點に就て實例二二三  
石田四郎  
中村幸雄

○帝國海事協會の鋼船規則認定○封鎖區域の樺太炭○マグネチック、ロツグ、ウ  
オツシャーの發明○米國製鋼合併中止○米國製鐵賣銀引上○英國對日鐵類輸出○  
エヴァ炭坑及鐵鋼工場閉鎖○印度鋼鐵工場の罷業○印度製鐵罷業の影響○支那の  
鐵鋼需要○八幡製鐵所購入炭○米國鐵鑛賣込交渉

抄

錄

七九

## 抜萃

クローム鋼に就て

英國鐵工業狀況

## 統計

T O 生

三二

五八

一、製鐵原料○世界大戰中獨國に於けるタングステンの製造三、燃料及驗熱○最  
近燃料工業の發展四、銑鐵及鐵合金の製造○ヴァナディアム及其冶金工業上の用  
途六、鑛造作業○セントリフュガル、キヤスチング○可鍛鑛鐵○電氣爐を鑛鐵の  
熔解に使用する事七、鍛鍊及熱處理○長大なる鎔接鋼管に就て八、物理及化學的  
性質○急冷中の於ける炭素鋼の段階的A<sub>1</sub>變態に就て○最近の諸研究に基づきたる  
鐵炭素系の狀態圖に就て○炭素鋼の電氣抵抗に對する縱軸歪力の影響に就て

○大正十年支那鐵鋼類輸出入情況○最近米國銑鐵製產概況○米國鋼鐵薄板製造概  
況○戰前戰後に於ける白國鐵鋼業概況○鐵類在荷減少○輸出入貨物品別表○本邦  
重要鑛物產出狀況

## 商況

刷印日三廿月十年一十正大  
行發日五廿月十年一十正大  
(錢五拾七金價定)

編輯人兼大矢喜兵  
發行人連太郎  
東京市神田區美土代町二丁目一番地  
刷印所三秀舍  
東京市芝區烏森町四番地  
發行所日本鐵鋼協會

電話銀座三四三九番  
振替府金口座東京一九三番